

科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
古典探究	2	A B C D E F	3	必修	105 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
教科書	『精選古典探究 古文編』(東京書籍)、『精選古典探究 漢文編』(東京書籍)
使用教材等	『改訂三版 完全マスター古典文法』(第一学習社)、『イラストとシーンでおぼえるLook@古文単語337増補版』(京都書房) 『新国語総合ガイド五訂版』(京都書房)、『必携新明説漢文』(尚文出版)、『ルート古典2』(啓隆社)

科目の目標

学習目標	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方の関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
------	---

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	<p>A 単元名「小野篁、広才のこと」(宇治拾遺物語)</p> <p>【知】本文中の用言や助動詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。</p> <p>【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。</p> <p>【態】帝と篁の関係性について考え、それに対する自分の意見を深めようとする。</p>	<p>A「小野篁、広才のこと」(宇治拾遺物語)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用言や助動詞などの文法事項 ・平安時代の生活について <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知】本文中の用言や助動詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解している。</p> <p>【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。</p> <p>【態】帝と篁の関係性について考え、それに対する自分の意見を深めようとしている。</p>
	<p>B 単元名「漱石枕流」(世説新語)</p> <p>【知】訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直す際のきまりを理解する。</p> <p>【思】孫子荊が自分の言い間違いをどのように理屈つけたかを思考する。</p> <p>【態】「漱石枕流」の由来と現在の意味を正しく把握し、その他の故事成語について自ら進んで調べようとする。</p>	<p>B「漱石枕流」(世説新語)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の意味や句法 ・故事成語の由来や意味と、現代の言葉とのつながりについて <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知】訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直す際のきまりを理解している。</p> <p>【思】孫子荊が自分の言い間違いをどのように理屈つけたかを思考している。</p> <p>【態】「漱石枕流」の由来と現在の意味を正しく把握し、その他の故事成語について自ら進んで調べようとしている。</p>
	<p>C 単元名「漢詩」</p> <p>【知】唐詩(近体詩)の基本となる規則と特徴を正しく理解する。</p> <p>【思】詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを思考する。</p> <p>【態】様々な漢詩を読み味わい、印象に残った漢詩について自ら進んで調べようとする。</p>	<p>C「漢詩」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢詩のきまりや形式について <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知】唐詩(近体詩)の基本となる規則と特徴を正しく理解している。</p> <p>【思】詩の情景や、作者がどのような心情を漢詩に詠み込んでいるのかを思考している。</p> <p>【態】様々な漢詩を読み味わい、印象に残った漢詩について自ら進んで調べようとしている。</p>
	<p>D 単元名「中納言参り給ひて」(枕草子)</p> <p>【知】本文中の敬語の意味や用法、敬意の対象などの事項を理解する。</p> <p>【思】登場人物どうしがそれぞれどのような間柄か、会話をもとに思考する。</p> <p>【態】作者の発言と、それを受けた隆家の発言の面白さはそれぞれどのような点にあるか自分の考えを深めようとする。</p>	<p>D「中納言参り給ひて」(枕草子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助動詞や敬語などの文法事項 ・平安時代の生活について <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知】本文中の敬語の意味や用法、敬意の対象などの事項を理解している。</p> <p>【思】登場人物どうしがそれぞれどのような間柄か、会話をもとに思考している。</p> <p>【態】作者の発言と、それを受けた隆家の発言の面白さはそれぞれどのような点にあるか自分の考えを深めようとしている。</p>
	<p>E 単元名「九月ばかり」(枕草子)</p> <p>【知】本文中の形容詞や形容動詞の意味や用法などの文法事項を理解する。</p> <p>【思】作者が「をかし」と表現した内容とその心情を本文に即して把握し、根拠とともに表現する。</p> <p>【態】自然に対する作者の観察眼の鋭さについて読み取り、「をかし」がもつ意味についての自分の考えを深めようとする。</p>	<p>E「九月ばかり」(枕草子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用言や助動詞などの文法事項 ・月の異名 <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知】本文中の形容詞や形容動詞の意味や用法などの文法事項を理解している。</p> <p>【思】作者が「をかし」と表現した内容とその心情を本文に即して把握し、根拠とともに表現している。</p> <p>【態】自然に対する作者の観察眼の鋭さについて読み取り、「をかし」がもつ意味についての自分の考えを深めようとしている。</p>
	<p>F「忠度の都落ち」(平家物語)</p> <p>【知】音便について理解する。</p> <p>【思】忠度のおかれた状況および俊成を訪ねてきた理由を読み取り、根拠とともに表現する。</p> <p>【態】俊成と忠度の人物像について自分の考えを深めようとする。</p>	<p>F「忠度の都落ち」(平家物語)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音便などの文法事項 ・武士の価値観について <p>・教材 教科書、プリント</p>	<p>【知】音便について理解している。</p> <p>【思】忠度のおかれた状況および俊成を訪ねてきた理由を読み取り、根拠とともに表現している。</p> <p>【態】俊成と忠度の人物像について自分の考えを深めようとしている。</p>

2	<p>G「鴻門之会」(史記) 【知】句法の意味・用法を理解する。 【思】文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】登場人物の性格や人柄を読み取り、理想のリーダー像について自分の考えを深めようとする。</p> <p>H「四面楚歌」(史記) 【知】本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解する。 【思】文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】詩にうたわれた項羽の心情について読み取り、それに対する自分の考えを深めようとする。</p> <p>I「雲林院の菩提講」(大鏡) 【知】『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解する。 【思】語り手の設定が特殊である理由を『大鏡』で記述されている時代背景から思考する。 【態】歴史物語というジャンルにおける『大鏡』の独自性について自分の考えを深めようとする。</p> <p>J「花山天皇の出家」(大鏡) 【知】本文中の助動詞や敬語の意味や用法について理解する。 【思】花山天皇の行動から読み取れるその時々をの心理を思考する。 【態】『大鏡』における語り手とはどのようなものか、立場や観点などについて自分の考えを深めようとする。</p>	<p>・一人1台端末の活用 等</p> <p>G「鴻門之会」(史記) ・漢字の意味や句法 ・項羽と劉邦について</p> <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p> <p>H「四面楚歌」(史記) ・漢字の意味や句法 ・項羽と劉邦について</p> <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p> <p>I「雲林院の菩提講」(大鏡) ・助動詞や敬語などの文法事項 ・歴史物語について</p> <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p> <p>J「花山天皇の出家」(大鏡) ・助動詞や敬語などの文法事項 ・歴史物語について</p> <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知】句法の意味・用法を理解している。 【思】文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 【態】登場人物の性格や人柄を読み取り、理想のリーダー像について自分の考えを深めようとしている。</p> <p>【知】本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 【思】文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 【態】詩にうたわれた項羽の心情について読み取り、それに対する自分の考えを深めようとしている。</p> <p>【知】『大鏡』の叙述方法の特徴とその効果について理解している。 【思】語り手の設定が特殊である理由を『大鏡』で記述されている時代背景から思考している。 【態】歴史物語というジャンルにおける『大鏡』の独自性について自分の考えを深めようとしている。</p> <p>【知】本文中の助動詞や敬語の意味や用法について理解している。 【思】花山天皇の行動から読み取れるその時々をの心理を思考している。 【態】『大鏡』における語り手とはどのようなものか、立場や観点などについて自分の考えを深めようとしている。</p>
3	<p>K「夢為胡蝶」(莊子) 【知】道家の思想と主な思想家について正しく理解する。 【思】それぞれの思想家の強調・重視していることを読み取り、表現する。 【態】儒家の教えと道家の教えについて、そのような考え方が生まれた背景について、自分の考えを深めようとする。</p> <p>L「初冠」(伊勢物語) 【知】『伊勢物語』の初段であることを踏まえて文章の構成や展開に着目し、内容を正確に理解する。 【思】「男」の行動に対する作者の感想を読み取り、それに対する自分の意見や感想を表現する。 【態】「男」の行動と作者の推測や感想との関係について読み取るとともに自分の考えを深めようとする。</p> <p>M「光源氏の誕生」(源氏物語) 【知】『源氏物語』の概要や特徴について理解する。 【思】登場人物の関係を整理してそれぞれの心情を読み取り、その内容を表現する。 【態】光源氏の誕生の状況設定がその後の物語の展開にどのように影響するのか、自分の考えを深めようとする。</p>	<p>K「夢為胡蝶」(莊子) ・漢字の意味や句法 ・儒家や道家の思想について</p> <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p> <p>L「初冠」(伊勢物語) ・用言や助動詞などの文法事項 ・平安時代の生活について</p> <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p> <p>M「光源氏の誕生」(源氏物語) ・助動詞や敬語などの文法事項 ・『源氏物語』について</p> <p>・教材 教科書、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知】道家の思想と主な思想家について正しく理解している。 【思】それぞれの思想家の強調・重視していることを読み取り、表現している。 【態】儒家の教えと道家の教えについて、そのような考え方が生まれた背景について、自分の考えを深めようとしている。</p> <p>【知】『伊勢物語』の初段であることを踏まえて文章の構成や展開に着目し、内容を正確に理解している。 【思】「男」の行動に対する作者の感想を読み取り、それに対する自分の意見や感想を表現している。 【態】「男」の行動と作者の推測や感想との関係について読み取るとともに自分の考えを深めようとしている。</p> <p>【知】『源氏物語』の概要や特徴について理解している。 【思】登場人物の関係を整理してそれぞれの心情を読み取り、その内容を表現している。 【態】光源氏の誕生の状況設定がその後の物語の展開にどのように影響するのか、自分の考えを深めようとしている。</p>

※生徒の理解度や担当者の工夫により進捗が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。